

保健体育科

1 年

※DF 特太ゴシック体は学力向上関わる内容

※下線部は表現する能力の向上に関わる内容

課題分析	授業改善推進プラン
<p>1 知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎体力の向上 ・知識を実生活に結び付けられない <p>2 思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題を発見し、解決に向けて取り組む思考力 <p>3 主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業規律・ルールの確立 	<p>*今年度は文京区版学校感染症対策ガイドライン（新型コロナウイルス感染症）に則り、授業中のグループや少人数による話し合い・学び合いなどの活動を1授業あたり1回にとどめマスクの着用等飛沫防止に配慮したうえでやっている。</p> <p>1 知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業導入部で補強運動やサーキットトレーニングを取り入れ、基礎体力の向上させる。スモールステップに重点を置き、コオーディネーショントレーニングを実施するなどして基礎的な動き作りを身につけさせていく。 ・運動種目の特性を理解すると同時に、発育急進期や発育発達の個人差など、理解したことを自身の生活に生かせるようにしていく。 <p>2 思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カードや振り返りの時間を使い、実際に運動を行い、「できたこと・できなかったこと」を文章に書きだして整理し、自己の課題の発見につなげる。学習カードを通して、自身の目標を明確にする。 <p>3 主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話を聞かずに活動に入るとは、事故やけがの可能性が高まることを理解させる。話を聞く際には、話している人の目を見て聞くことを意識させる。<u>体育係の号令による自立的な動きを作る。挨拶、号令、体操、ランニングで全体が意識的に声の出しやすい環境を整える。</u>